

ベルコンの取り扱いについて

一次線を配電盤に取付ける。

最初のベルコンのコネクターに一次線のメスコネクタを確実に差し込む。

差込があまいとモーター焼損の原因となります

コネクタの横についているスイッチの緑色のボタンを押してベルコンを始動させる。

もし逆回転をする場合はスイッチの赤いボタンを押してベルコンを停止させる。

メスコネクタを一度引き抜いて、裏返しに差し込む。2相を入れ替えます。

再度緑のボタンを押して回転方向を確認する。

ベルコンとベルコンの接続方法は

2Mの連結用のキャプタイヤを用いて、おしりと頭をつないでいく感じです。

この時も、接続はしっかりと、回転方向を確認しながらお願いします。

作業が終わった時は

ベルコンの上に乗っている土を全部下ろし終わるまで運転をします。

これは、再始動時に一度に負荷がかかるのを防ぐためです。

土がなくなれば赤ボタンを押してベルコンを停止させます。

配電盤のスイッチを止めます。

再始動時は

配電盤のスイッチをいれ、ベルコンの緑色のボタンを押して始動させます。

注意事項

コンボなどで土を積まれるときは、少しづつ乗せてください。

一度に乗せられますと、過負荷となりモーターの焼損となります。モーターは1 Kwです

各ローラーについた土はこまめに取り除いてください。ベルトの偏りの原因となり

ベルト切損の原因となります。